

■豪州：NSW州で風力、太陽光、蓄電池を備えた400万kWプロジェクト提案

2018年11月15日のエネルギー専門サイトは、オーストラリアのエネルギーデベロッパーが風力、太陽光、揚水、蓄電池で構成する出力400万kWのハイブリッド案件を提案したと報じた。Welcha Energy Projectと呼ばれる案件はニューサウスウェールズ州北部に位置し、気象条件が再生可能エネルギーに適しており、電力系統の主要送電線に近いことから再生可能エネルギー案件としては最大規模で計画された。プロジェクトの建設はいくつかの段階に分かれており、第一段階では風力発電（100万kW）と太陽光発電（40万kW）の建設を2020年に開始し、電力供給を2022年に開始する予定で、近隣の石炭火力の停止を代替することになる。プロジェクト実施者は「この案件は低コストで確実な再生可能エネルギーを提供することができる」としている。